

景勝地



3選

矢祭町

おすすめの見物スポットを紹介し
来て、見て、感じて



春の訪れを告げる
満開の桜

戸津辺の桜

阿武隈の山並の裾、なだらかな丘陵に立ち、樹齢約600年と言われる、大きく張った枝振りも見事なエドヒガンザクラの樹です。花の盛りには数多くの見物客を集めます。また、秋にはヒガンバナが咲き誇る穴場スポットでもあります。



四季を感じる
雄大な自然



矢祭山

奥久慈県立自然公園矢祭山には、三勝八景があり、山は奇岩怪石に富み、久慈川の清流とともに雄大な景勝地で、「東北の耶馬溪」と称されています。公園内には、西行法師・水戸光圀・阪正臣の歌碑と本居豊穎が撰文した矢祭山の碑があり、百数十年を経た数多いツツジが松・桜とともに生育しています。花々や緑にはじまり、鮎や釣り人など、四季折々の情景・絶景・奇景に出会える、矢祭町のシンボル・スポットです。

滝川溪谷

太古の地殻変動で生じた急峻な地形も、矢祭の持つ顔の一部。その代名詞とも言えるのがこの溪谷で、48（あるいはそれ以上とも）の滝が約3キロの遊歩道沿いに連なり、周りの草木ともども季節折々の表情を楽しめます。



旅人を癒す
やすらぎの音



『八溝山周辺地域定住自立圏』とは、平成26年1月、大田原市が中心となり、栃木県・福島県・茨城県の2市6町により形成された圏域です。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、今回は福島県矢祭町の観光情報をお届けします。